

第8回 フィールド科学シンポジウム

TPP問題を

知る、 そして考える



会場へのアクセスマップ

生産者、消費者、商工業の立場から

TPP加盟は日本の経済成長の
起死回生策となり得るか？
賛成・反対は関係ありません。
ぜひ、参加してください。

会場:新潟大学五十嵐キャンパス経済学部E019教室
入場無料(先着200名様)・事前予約不要・駐車場有

TPP (Trans-Pacific Partnership) 環太平洋経済連携協定とは？

平成23年

4月16日(土)

12:30 受付開始
13:20 講演開始

開会挨拶:13:20 高橋 能彦 氏

(新潟大学 教授/新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター長)

■ 第一部 13:30~14:30

基調講演「TPP亡国論」

中野 剛志 氏

(京都大学 助教)

なかの・たけしさん プロフィール

1971年、神奈川県生まれ。 京都大学大学院工学研究科助教。
経済産業省産業構造課長補佐を経て現職。専門は経済ナショナリズム。
主な著書に「TPP亡国論」(集英社)など。

■ 第二部 14:40~16:10

ミニ・シンポジウム「TPPの功罪と新潟県経済」

コーディネーター:

堀井 修 氏 (日本自然環境専門学校)

伊藤 亮司 氏 (新潟大学 助教)

報告者:

消費者代表 大川原 さとみ 氏

生産者代表 安野 検一 氏 (総合生協生産者協議会 会長)

自由な立場から 野中 昌法 氏 (新潟大学 教授)



■ 第三部 16:15~

参加者リレートーク

「当たり前前に生きたい、ムラでも、マチでも」

閉会挨拶:17:00 高橋 一成 氏 (JA中央会)

問い合わせ先:総合生協生産者協議会 事務局(大野) TEL:025-269-5833

主催:新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター

共催:総合生協生産者協議会

後援:新潟県総合生協/JA新潟県農協中央会